令和２年度　エレクトロニクス先端融合研究所　シンポジウム

人間を超える、センシングで超える

Beyond Human, Beyond in Sensing

豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所 (EIIRIS)

エレクトロニクス先端融合研究所は、2010 年 10 月に設立された本学初の研究所であり、技術科学の探求と応用、すなわち、スマートセンシングやフォトニクス情報デバイスなどエレクトロニクス革新技術の研究と先端的応用分野（ロボティクス、情報通信、ライフサイエンス、農業工学、環境、防災など）との融合研究を発展させることを目的とした研究拠点です。2019 年 4 月に、これまでの 2 つの研究領域から 5 つの研究分野に拡充した研究体制で、新たな研究開発を行う異分野融合研究拠点として、スタートしております。そこで、「人間を超える、センシングで超える」と題し、第一線でご活躍の先生方による招待講演を中心とした令和 2 年度エレクトロニクス先端融合研究所シンポジウムを開催することとなりました。

開催日時　2021 2/22 月　13:00-18:00（12:30 接続開始）

Zoom にてオンライン開催

参加費無料　定員先着 500 名

お申込み方法　QRコードを読み取り、ホームページからお申込みください。

プログラム

13:00　開会挨拶　寺嶋一彦学長

13:05　開催趣旨及びエレクトロニクス先端融合研究所紹介　澤田和明所長

13:15　招待講演 I　**自在化する身体**
稲見昌彦教授　東京大学 先端科学技術研究センター

14:05　特別講演 I　**バーチャルリアリティによる心身の編集**
北崎充晃教授　豊橋技術科学大学 情報・知能工学系

14:20　休憩

14:40　招待講演 II　**スマート農業の展開：農業データ連携基盤（WAGRI）とスマートフードチェーン**
神成淳司教授　慶應義塾大学 環境情報学部

15:30　特別講演 II　**高精度植物生体情報計測技術が農業生産を変える**
髙山弘太郎教授　豊橋技術科学大学 エレクトロニクス先端融合研究所

15:45　休憩

16:05　招待講演 III　**光電子デバイスによる生体機能の計測と制御**
太田淳教授　奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 物質創成科学領域

16:55　招待講演 IV　**人工視覚の研究開発：実用化への歩みと将来展望**
寺澤靖雄所長　株式会社ニデック 研究開発本部人工視覚研究所

17:45　EIIRIS 関係イベント案内（EIIRIS 研究会、IC 講習会など）

17:50　閉会挨拶　山本進一理事・副学長

主　催　豊橋技術科学大学 / エレクトロニクス先端融合研究所

後　援　豊橋市 / 豊橋市教育委員会 / 東三河広域経済連合会 / 東三河産業創出協議会 / 株式会社サイエンス・クリエイト

国立大学法人 豊橋技術科学大学 Toyohashi Tech

EIIRIS

登壇者プロフィール
Speaker Profile

招待講演 I

自在化する身体

東京大学 先端科学技術研究センター
稲見昌彦 教授

博士（工学）。東京大学助手、電気通信大学講師・助教授・教授、マサチューセッツ工学大学コンピューター科学・人工知能研究所客員科学者、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授等を経て2016年より現職。自在化技術、Augmented Human、エンタテインメント工学に興味を持つ。光学迷彩、触覚拡張装置、動体視力増強装置など、人の感覚・知覚に関わるデバイスを各種開発。米 TIME 誌 Coolest Invention of the Year、文部科学大臣表彰若手科学賞などを受賞。超人スポーツ協会発起人・共同代表。日本学術会議連携会員。

特別講演 I

バーチャルリアリティによる心身の編集

豊橋技術科学大学 情報・知能工学系
北崎充晃 教授

博士（芸術）。東京大学大学院人文社会系研究科心理研究室助手、豊橋技術科学大学工学部講師、助教授、准教授を経て、現在は、同大学大学院工学研究科情報・知能工学系教授。バーチャルリアリティと心理学の融合研究に従事し、身体性認知、未来の身体と心の可塑性、人や人でない対象に対する共感や同情・潜在的社会性について研究を行っている。

招待講演 II

スマート農業の展開：農業データ連携基盤（WAGRI）とスマートフードチェーン

慶應義塾大学 環境情報学部
神成淳司 教授

博士（工学）。IAMAS（岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー）助手、同講師等を経て、慶應義塾大学着任。現在、同大学環境情報学部教授（現在に至る）、この他、内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室長代理 / 副政府CIO（併任。現在に至る）、国立研究開発法人農研機構農業情報連携統括鑑（併任。現在に至る）を務める。また、内閣府 AI 戦略実行会議委員として、我が国全体の AI 戦略の策定と推進に携わる。
専門：情報科学（産業応用、知識情報科学）、情報政策、農業情報科学、AI 農業、サービスサイエンス

特別講演 II

高精度植物生体情報計測技術が農業生産を変える

豊橋技術科学大学
エレクトロニクス先端融合研究所
髙山弘太郎 教授

博士（農学）東京大学。愛媛大学大学院農学研究科教授、豊橋技術科学大学先端農業・バイオリサーチセンター特任教授を経て、同大学エレクトロニクス先端融合研究所教授（現在に至る）。植物工場等の施設生産の高度化のための植物生体情報計測技術の研究開発に従事し、2017 年 10 月より、農林水産省委託プロジェクト人工知能未来農業創造プロジェクト「AI を活用した栽培・労務管理の最適化技術の開発」の研究代表者を務める。日本学術会議 会員・食料科学委員会幹事・「学術の動向」編集分科会副委員長、日本生物環境工学会理事・理事長補佐、生態工学会理事・編集幹事、農業情報学会理事・副編集長。専門：植物診断計測工学、生物環境工学、農業情報システム学

招待講演 III

光電子デバイスによる生体機能の計測と制御

奈良先端科学技術大学院大学
先端科学技術研究科 物質創成科学領域
太田淳 教授

1992 年博士（工学）（東京大学）授与、三菱電機株式会社入社、中央研究所配属。米国コロラド大学光電子コンピューティングシステムセンター客員研究員、奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科助教を経て、同教授現在に至る。受賞：電子情報通信学会エレクトロニクスソサイエティ賞、応用物理学会光電子集積技術業績賞（林巌雄賞）、映像情報メディア学会丹羽高柳賞論文賞、電子情報通信学会論文賞、全国発明表彰発明賞、市村産業賞貢献賞など。研究分野：電子工学分野と医療バイオ分野との融合領域、特にイメージセンサデバイスの生体応用分野、具体的には人工視覚デバイス、脳内埋植型イメージデバイス、コンタクト型 CMOS 蛍光検出デバイスなど。

招待講演IV

人工視覚の研究開発：実用化への歩みと将来展望

株式会社ニデック
研究開発本部人工視覚研究所
寺澤靖雄 所長

1998 年東北大学大学院情報科学研究科 博士前期課程修了（修士）。株式会社野村総合研究所、名古屋大学大学院工学研究科を経て、2001 年株式会社ニデック入社、人工視覚に関する研究開発に従事。2009 年奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科 博士後期課程修了（博士）。2016 年より現職。神経刺激用電極、微細機械加工、およびこれらを応用した埋植型電子デバイスに関する研究開発に従事。

人間を超える、センシングで超える
Beyond Human, Beyond in Sensing

問合せ先
国立大学法人豊橋技術科学大学 研究支援課センター支援係
〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
Tel:0532-44-6574 E-mail:event-office@eiiris.tut.ac.jp

お申込み方法

右のQRコードを読み取り、
ホームページからお申込みください。
https://www.eiiris.tut.ac.jp/2021sympo